

社会から孤立しない 拠点を つくる

NPO 法人「育ちあいサポートブーケ」代表理事
藏原 亜紀 さん



新たな子育て拠点を
地域に根付かせる

「アステ市民プラザ子育て支援ルームを運営して、改めて川西が抱えている子育ての課題を感じました。私たちの取り組みが課題解決の一助になればうれしいですね」

そう話すのはNPO法人「育ちあいサポートブーケ」代表理事の藏原亜紀さん。同団体は、同プラザ子育て支援ルームの運営を行っています。

「子育てをする人たちが交流できる常設の場所をつくりたい。そう考えていた時に、市が委託先を公募する話を聞きました。不安はありましたがすぐにやってみようと思いい、手を挙げました」

子育ての経験を
次の世代につなぐ

子育て支援ルームには、30〜40歳代を中心に10人のスタッフが在籍しています。「以前、私たちの子育て支援活動を利用してくれた人たちも働いています。育児が一段落して働きたいが、まだためらいもあるような、社会復



帰の一步手前の人も応援したい。支援をしてもらった人が支える側に回り、経験を生かすという良い循環が生まれ、共感性の高い拠点づくりにつながっていると思います」

運営を開始して数カ月後、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言で支援ルームが閉鎖になりました。

「直接会えないことで、困りごとや孤独感を抱える人への支援が途切れてしまうことに、不安や焦りがありました。徹底した感染症対策を行い、再開できたときには、コロナ禍で人との関わりが少なかった子育てが当たり前になっていました。子育て中の孤立

感は、さらに深刻化している。これ以上悪化させてはいけな いと思いましたが」

社会の変化から
取りこぼされないように

藏原さんは、出産前からのコミュニティづくりや父親が育児に参加しやすいイベントなども開催しています。「社会環境の変化に伴って、十人十色の子育てスタイルになっていきます。子育てで孤立する人や支援の届かない人がでないように、つながりの中でおとなや子ども、地域のみんなが育ち、互いに認め合える子育て拠点を築いていきたいですね」



ひよこ豆のキーマカレー

ルウから手作りする低アレルゲンの中学校給食

レシピ提供/就学・給食課 調理/川西いずみ会
熱量(おとな1人分※ご飯を除く) 208kcal、塩分1.1g

米粉カレールウ

●材料 5人分

米粉 大さじ3、オリーブ油 大さじ3、カレー粉 小さじ1と1/3

●作り方

①フライパンに米粉とオリーブ油を入れて弱火にかけ、焦げないように炒める。

②とろみが出たらカレー粉を加えて火を止めて混ぜる。

ひよこ豆のキーマカレー

●材料・切り方 5人分

合いびき肉 150g、ひよこ豆 50g、タマネギ(薄切り)300g、ニンジン(いちょう切り)100g、ニンニク(みじん切り)1/2片、サラダ油 小さじ1、水 1と3/4カップ、米粉カレールウ

【調味料】

ウスターソース 大さじ1、ケチャップ 大さじ1、濃口しょうゆ 大さじ1、赤ワイン小さじ1、塩 小さじ1/4、こしょう 少々、パプリカパウダー 少々

①鍋にサラダ油を熱し、ニンニクを炒め、合いびき肉とニンジン、タマネギを加えてさらに炒める。

②①に水とひよこ豆を加えて煮る。

③②に米粉カレールウと調味料を加え、仕上げる。

生きる

人権推進課
☎ 072(740)1150

「知る」と「知らない」

Vol.3

相手に興味を持って
知ることが助けにつながる

2月号のコラムの通り、自分がヤングケアラーとも知らず、周囲に称賛されるままに、家事と介護と借金返済をやり遂げたすごい子どもとして過ごし、30年が過ぎたある日。

長女の結婚式に臨んだ50歳手前の私は、披露宴フィナーレ直前、娘からの手紙の朗読の時、会場全員が大泣きする中、新婦が目前にいるのに全く泣けなかったのです。焦った私は、早々に旧知のカウンセラーを訪ねて事情を話し、数カ月間カウンセリングをしてもらいました。すると、彼女から「本来しなければならなかった子どもらしい生活体験をすっ飛ばしてしまった結果」とのこと。

そうなんです、全て他者のせいとは言いませんが、いかに称賛されても助けられることはなく、子どものあるべき姿を捨ててまで頑張り続けると、教育や人間関係だけでなく、感情の深い部分にも大きな傷跡を残します。

子どもの行動を褒めることは決して悪いことではないです。「いろいろ家の手助けをしてエライねえ」「おじいちゃん世話までしてスゴいなあ」でも、それってよく考えると、本来はおとながすべき家事援助や介護をしているのではないですか。

ヤングケアラーのことを知って、少し話の聞ける近所のおとなになってあげてください。必要を感じたら福祉の窓口につないでください。17人に1人って、決して少なくない!

「ありがとう、幸せにな」って、大泣きしながら娘の手を握れなかった私。そんな後悔を少しでも減らすために、興味をもって、いろんな人権情報を「知って」ください。

(motto ひょうご事務局長 栗木剛)

消費生活センターだより

消費生活センター
☎ 072(740)1167

テレビショッピングは 原則クーリングオフできません

返品できる条件の確認を

事例1 健康食品が今回限り1箱500円とテレビCMで宣伝していた。健康のためになると思いついて注文の電話をかけたところ「1年間続けたほうが良い、定期購入がお得」と勧められた。そのときは得な方が良いと思って承諾した。1週間後に4箱届き5,000円の請求書が入っていた。量が多すぎるし本当に得なのか分からない。来月以降は解約したい。(70歳代女性)

事例2 テレビショッピングで腹筋ベルトを購入した。お腹に巻いて振動を与えるだけなので無理なくできそうと思った。しばらく使ったが全くお腹に変化が見られないので返品を申し出たが「一度使用した商品は返品不可」と言われた。テレビでは返品できると言っていたはずだ。(60歳代女性)

回答 事例1のように、テレビで見た商品を注文するために電話をかけたのに、定期購入を勧められたという相談が増えていきます。必要がなければハッキリと断りましょう。

事例2の業者は、使用前なら返品可能という規約を設けていました。業者によっては箱を開封したり、自己都合の返品は一切不可などの規約を設けている場合もあります。テレビ広告では小さく表示されていて見落としやすいので注文の際には、返品についての条件を必ず確認しましょう。

テレビでは「限定〇個」や「受け付けは今から30分以内」などの言葉に、考える余裕が持てないこともあります。自ら電話をかけて希望する商品を注文した場合は、通信販売になります。原則クーリングオフはできないので気を付けましょう。